

コミュニティ・マネジメント特論 2単位 (前期開講 通常金曜日 5限 16:30~18:00)

<授業のねらいと内容>

まちや地域のダイナミクスを創り上げている「人的、文化的、自然的」リソースに着目し、それらをうまく活用する社会的、制度的、経済的な仕組みを理解し、活用する方法について学ぶ。

コミュニティ・アーキテクト(以下CA)の活動には、様々なコミュニティとの対話やネットワークの構築が必須である。本講座では、様々なコミュニティ・マネジメントの実践者を講師として招き、多様なコミュニティの概要把握、特性把握、マネジメント手法、創造手法を学び、実際のプロジェクトにおいて関係するコミュニティをマネジメントできるCAの育成をめざす。

<コア教員> 仁連孝昭、鶴飼 修

<授業計画>

4/11 第1回(5限)オリエンテーション

『コミュニティ・マネジメント総論』

仁連孝昭 鶴飼 修

4/18 第2回(4限)第3回(6限)自治体のコミュニティ施策/企業のマネジメント手法

『滋賀県のコミュニティ施策』

近藤月彦(滋賀県土地開発公社 住宅供給公社副理事長)

仁連孝昭

『企業の環境マネジメント』

森建司(新江州株式会社社長)・仁連孝昭

5/16 第4回(4限)第5回(6限)NPOの実態及び市民活動動向の把握と県内ネットワーク構築

『NPOと市民自治』

阿部圭宏(NPO法人市民熱人代表)

北川憲司(滋賀県地方自治研究センター副理事長) 鶴飼 修

5/10(土) 第6回 世界の環境共生コミュニティ<公開特別講座>

『カーシェアリング・コミュニティ』

村上敦(環境ジャーナリスト) 仁連孝昭

5/30 第7回(6限)第8回(6限)地域デビュー・世代間交流の手法 <講座・実習>

『団塊世代の地域デビュー支援』

堀池喜一郎(NPO法人シニアSOHO普及サロン三鷹理事長) 鶴飼 修

6/6 第9回(4限)第10回(6限)女性・子育て世代との交流 <現場訪問・演習>

『女性自立支援のマネジメント』

小川泰江(NPO法人びいめ〜る企画室理事長) 鶴飼 修

6/13 第6回 世界の環境共生コミュニティ

『イベントの持続可能なコミュニティ』

近藤隆二郎(滋賀県立大学環新学部准教授) 仁連孝昭

6/27 第11回(4限)第12回(6限)中心市街地/自治会のマネジメント

『商店街再生のマネジメント』

田中武夫(東和銀座商店街振興組合理事長)・鶴飼 修

『自治会組織のマネジメント』

西川太平(彦根市下石寺町自治会長) 鶴飼 修

6/28(土) 第13回(14時~)地域マネジメントの理論<公開特別講座>

『新しい公共による地域再生』

林泰義(株)計画技術研究所会長) 仁連孝昭 鶴飼 修

7/11 第14回(4限)金融機関の仕組みと連携手法

『金融機関による地域再生支援』

山田 督(びわこ銀行頭取)・仁連孝昭

7/18 第15回(4限)総括・ふりかえり 検定試験ガイダンス

『コミュニティ創造手法・マネジメント手法』

仁連孝昭 鶴飼 修

* 学座担当教員によるオフィスアワーを設けるので適宜活用のこと。

<成績評価>

各回授業内でのミニレポートの提出(最終回除く9回×8点満点)及び最終レポート(検定模試)の提出(28点満点)で評価を行う。やむを得ず欠席する場合は、必ず事前に事務局に申請し、ビデオ補講を行い、所定の期日までにミニレポート提出を行うこと。なお、この場合、評価点は通常の1/2の加算とする。

<テキスト、指定図書、参考書>

参考書(第1回)『プロフェッショナルの原点』P.F.ドラッカー、ジョゼフ・A・マチャレロ、上田惇生訳、ダイヤモンド社、2008

その他、講義内容に応じて、適宜資料を提示、配布する。